



人を想い、
地球を想う

第104期 年次報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで



三ツ星ベルト株式会社

連結業績概況

当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高720,002百万円(前連結会計年度比3.5%増)、営業利益8,127百万円(前連結会計年度比3.6%減)、経常利益8,945百万円(前連結会計年度比1.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は6,157百万円(前連結会計年度比1.5%減)となりました。

財政状態については、株価の下落に伴う投資有価証券の減少等により固定資産が663百万円減少したものの、現金及び預金の増加等により流動資産が7,676百万円増加したことから、総資産は前連結会計年度末比7,012百万円増加の102,814百万円となりました。

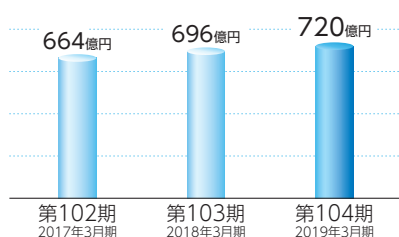
また、負債は、借入金の増加等により、前連結会計年度末比2,942百万円増加の30,395百万円となりました。

純資産は、株価の下落等によりその他有価証券評価差額金が1,274百万円減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が4,584百万円増加した結果、前連結会計年度末比4,071百万円増加の72,419百万円となりました。

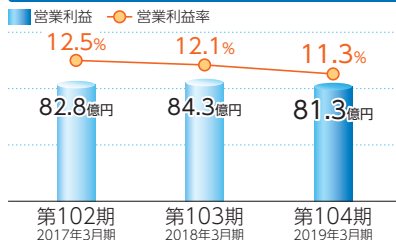
以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.3%から70.4%に低下しました。



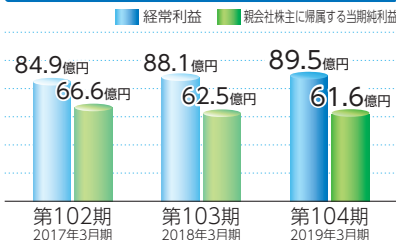
▶ 売上高



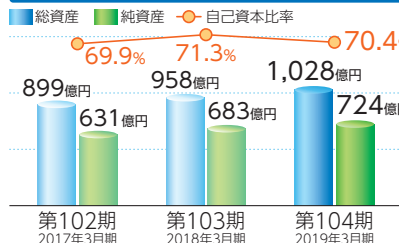
▶ 営業利益・営業利益率



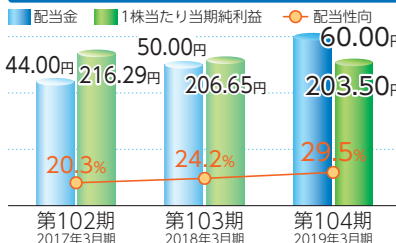
▶ 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



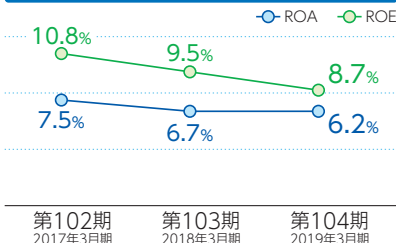
▶ 総資産・純資産・自己資本比率



▶ 配当金・1株当たり当期純利益・配当性向



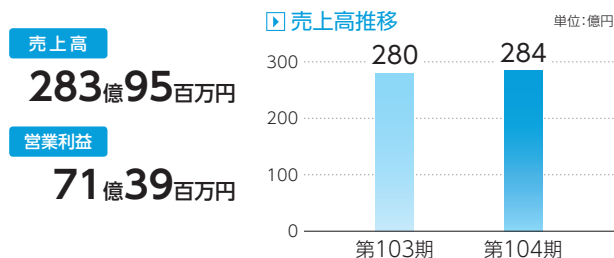
▶ ROA (総資産利益率)・ROE (自己資本利益率)



※当社は2018年10月1日付で、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っており、当該株式併合後の基準で換算した数値を記載しております。

事業部門別状況

国内ベルト事業



自動車用ベルトは、組み込みライン用の売上高は前連結会計年度並みとなりましたが、補修用ベルトは車検交換需要の低下により、全体では売上高が減少しました。

一般産業用ベルトは、主要ユーザの生産が年度後半から減少したことなどから、売上高は微減となりました。また、OA機器用ベルトはユーザの中国市場向け機種への減少影響などから、売上高は減少しました。

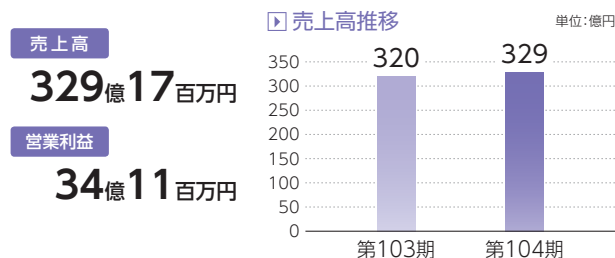
一方、搬送ベルトは食品業界や物流業界向けの売上高が好調に推移するとともに、合成樹脂素材も企業の設備投資による需要増加に伴い売上高が伸長しました。

その結果、当事業の売上高は28,395百万円（前連結会計年度比1.3%増）、営業利益は7,139百万円（前連結会計年度比2.4%減）となりました。



自動車のエアコン、オルタネータなど、多数の軸を1本で回す“自動車用Vリブドベルト”

海外ベルト事業



自動車用ベルトは、米国では二輪車用の販売が期間を通じて好調であったことに加え、四輪車用の補修市場での拡販により売上高が増加しました。また、欧州では四輪車用の新規需要獲得により売上高が増加しました。アジアでは東南アジアにおいて二輪車用の需要が好調に推移したことなどから、売上高が増加しました。

一般産業用ベルトは、欧州では補修需要が減少したものの、アジアでは補修用の拡販に加え、新規受注の獲得などにより売上高が増加し、全体では増加しました。

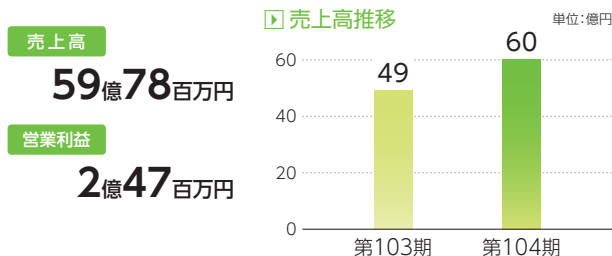
OA機器用ベルトは日系ユーザ向けの販売が低下したことから、売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は32,917百万円（前連結会計年度比2.9%増）、営業利益は3,411百万円（前連結会計年度比0.7%減）となりました。



大型バイク等にも採用される、音が静かで変速がスムーズな“自動二輪車用変速ベルト”

建設資材事業



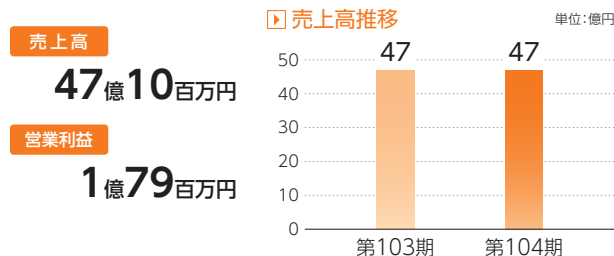
建築部門は公共や民間の改修工事物件が増加したことから売上高が増加し、土木部門も廃棄物処分場などの大型工事物件を中心に売上高が伸長しました。

その結果、当事業の売上高は5,978百万円（前連結会計年度比23.2%増）、営業利益は247百万円（前連結会計年度比97.8%増）となりました。



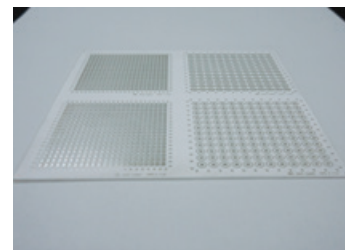
農薬用貯水池で使用される「ミズシート」及び「ミズシートS」

その他



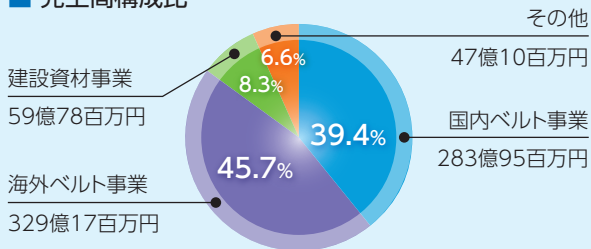
その他には、エンジニアリング ストラクチャルフォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。

その他の売上高は4,710百万円（前連結会計年度比0.4%減）、営業利益は179百万円（前連結会計年度比3.6%減）となりました。

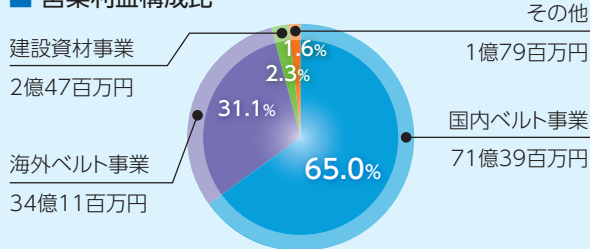


セラミックス基板に適用可能で回路設計の多様化に貢献する、低温焼成が可能な導電性の“配線材料”

売上高構成比



営業利益構成比



高い信頼性が求められる用途で優れた性能を発揮する 三ツ星ベルトの“銅導体ビア充填基板”

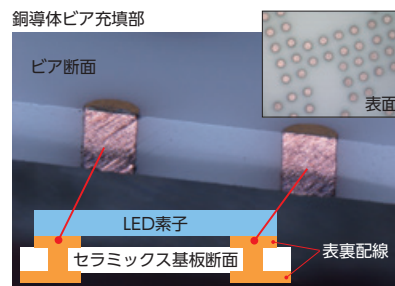
銅導体ビア充填基板は、電気を通さないセラミックス基板のビア（貫通穴）に、導電材料である銅を充填させた製品です。

ビア充填基板は、基板のビアを通して直接給電することができるため、回路の省スペース化を実現します。

当社の高い技術力によって確立された“無収縮充填工法”により、宇宙空間などの厳しい環境下でも安定した電気性能を保持できるなど、高い信頼性が求められる用途で優れた性能を発揮しています。

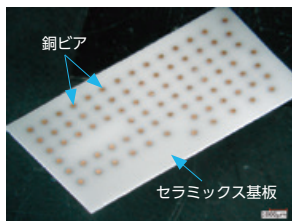
三ツ星ベルトの技術

- ・ポイドや隙間の少ない均一な充填を実現。
- ・充填部表面の凹凸が少なく、小型化、高密度配線が可能に。
- ・充填部の高い熱伝導性。
- ・使用材料は鉛などの環境負荷物質非含有。



活用例

高信頼性や放熱が要求される各種パッケージ基板、モジュール基板などで、厳しい信頼性試験をクリアし、人工衛星からスマートフォンまで、幅広く使用されています。



各種モジュール基板



気象衛星

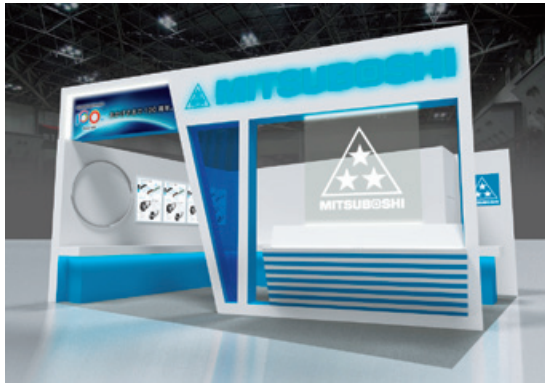


無線通信基地局

第23回機械要素技術展 に出展

当社は、2019年2月6日～8日に東京ビッグサイトで開催された第23回機械要素技術展に出展しました。

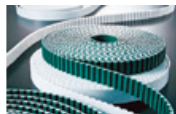
今回はメーカーとして製品展示に力を入れ、各種ベルトラインアップ、大型プーリ、大型フリースパン®ベルト、高機能樹脂素材、発泡射出成形品などを展示し、数多くのユーザーにご来場いただきました。



節電用Vベルト



発泡射出成形品



フリースパン®ベルト

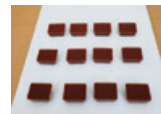
MOBAC SHOW 2019 (国際製パン製菓関連産業展) に出展

当社は、2019年2月20日～23日に幕張メッセで開催されたMOBAC SHOW 2019(国際製パン製菓関連産業展)に出展しました。

多くの製パン・製菓製造メーカーにご来場いただき、食品現場の悩み事などを直接伺うことができました。これらを取り入れた、スペックイン活動や新製品開発に取り組みます。



ハイブリッドシリコンベルト



シリコンコーティングベルト

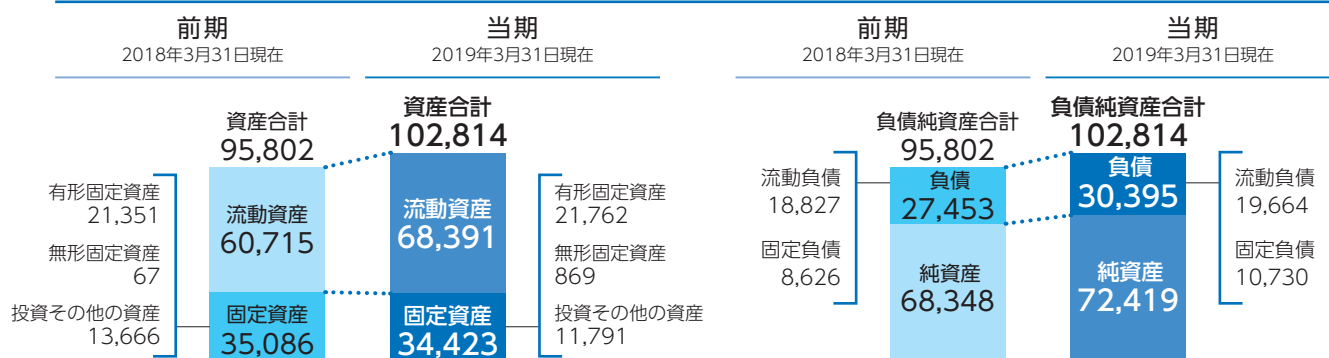


ポートフレックス®

連結財務諸表

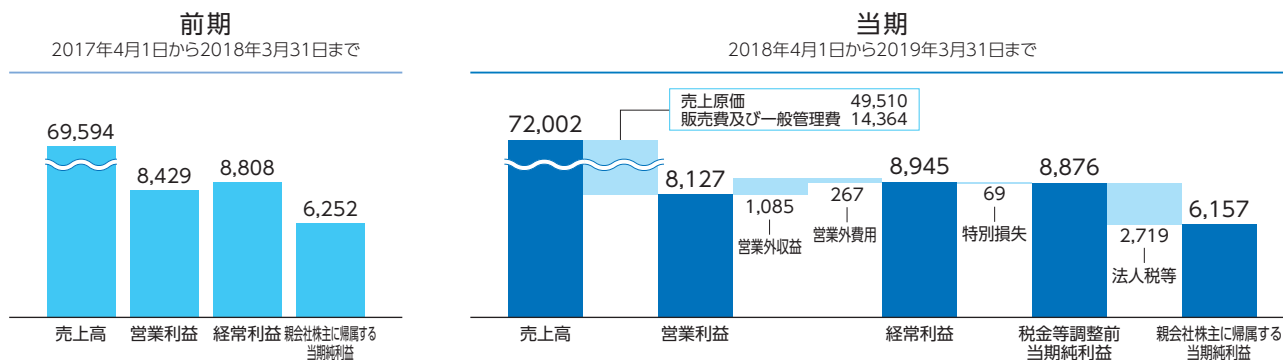
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



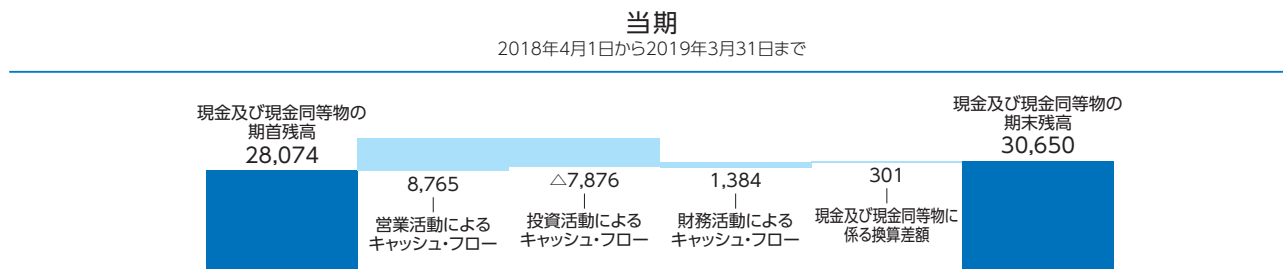
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2018年3月31日現在	当期 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	60,715	68,391
現金及び預金	28,958	34,789
受取手形及び売掛金	15,001	15,433
その他	16,755	18,168
固定資産	35,086	34,423
有形固定資産	21,351	21,762
無形固定資産	67	869
投資その他の資産	13,666	11,791
資産合計	95,802	102,814
負債の部		
流動負債	18,827	19,664
固定負債	8,626	10,730
負債合計	27,453	30,395
純資産の部		
株主資本	62,075	66,654
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	55,129	59,713
自己株式	△ 3,315	△ 3,320
その他の包括利益累計額	6,273	5,765
純資産合計	68,348	72,419
負債純資産合計	95,802	102,814

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	69,594	72,002
売上原価	47,182	49,510
販売費及び一般管理費	13,982	14,364
営業利益	8,429	8,127
営業外収益	746	1,085
営業外費用	367	267
経常利益	8,808	8,945
特別利益	182	—
特別損失	68	69
税金等調整前当期純利益	8,921	8,876
法人税、住民税及び事業税	2,437	2,384
法人税等調整額	231	334
当期純利益	6,252	6,157
親会社株主に帰属する当期純利益	6,252	6,157

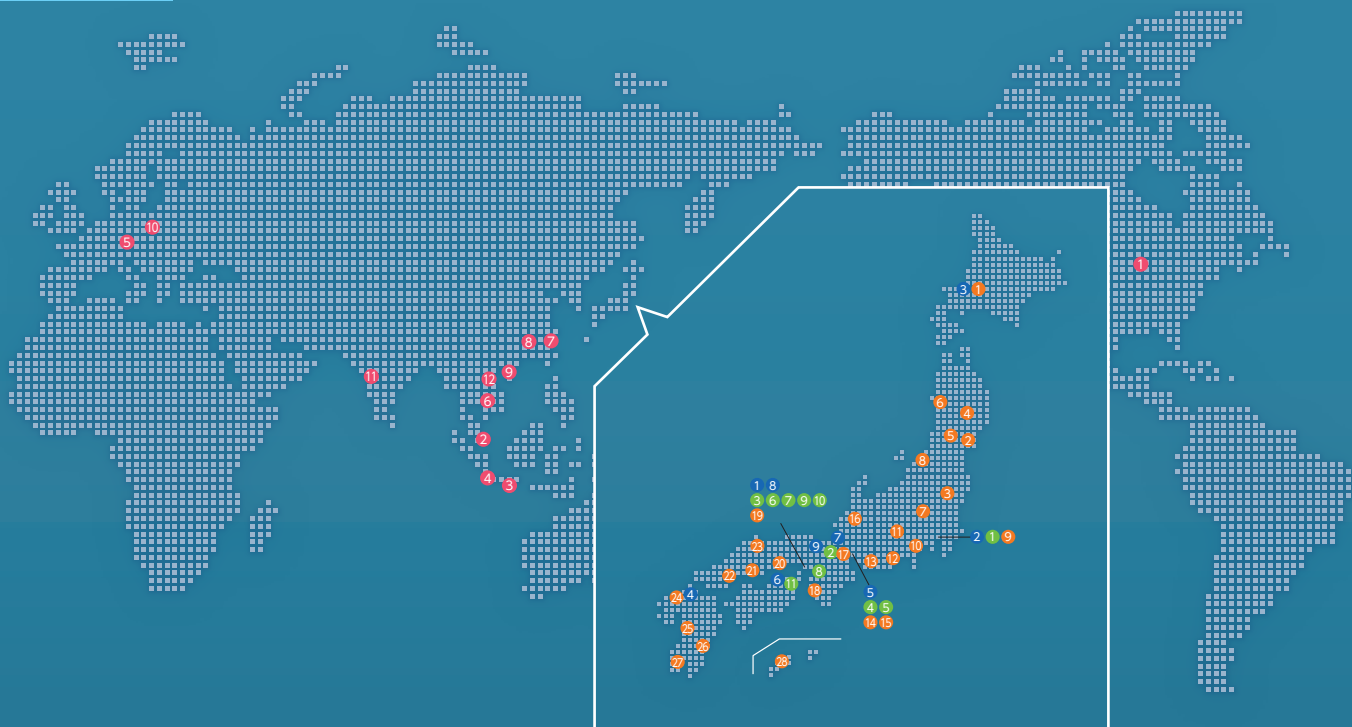
(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2017年4月1日から 2018年3月31日まで	当期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,309	8,765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,559	△ 7,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,532	1,384
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 259	301
現金及び現金同等物の増加額	2,958	2,576
現金及び現金同等物の期首残高	25,116	28,074
現金及び現金同等物の期末残高	28,074	30,650

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。



国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- ① 神戸本社
- ② 東京本社
- ③ 札幌営業所
- ④ 福岡営業所
- ⑤ 名古屋工場
- ⑥ 四国工場
- ⑦ 滋賀工場
- ⑧ 神戸事業所
- ⑨ 綾部事業所

三ツ星ベルトグループ会社

- ① 三ツ星ベルト販賣(株)
- ② 三ツ星コード(株)
- ③ 三ツ星ベルト工機(株)
- ④ 三ツ星ベルトコンベヤ(株)
- ⑤ 三ツ星ベルト樹脂(株)
- ⑥ 三ツ星ベルト技研(株)
- ⑦ 三ツ星物流工産(株)
- ⑧ ネオ・ルーフィング(株)
- ⑨ (株)星和総合研究所
- ⑩ エムエムコート(株)
- ⑪ エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- ① 札幌営業所
- ② 仙台営業所
- ③ 郡山営業所
- ④ 盛岡営業所
- ⑤ 山形営業所
- ⑥ 秋田営業所
- ⑦ 北関東営業所
- ⑧ 新潟営業所
- ⑨ 東京営業所
- ⑩ 神奈川営業所
- ⑪ 山梨営業所
- ⑫ 静岡営業所
- ⑬ 浜松営業所
- ⑭ 名古屋営業所
- ⑮ 小牧営業所
- ⑯ 金沢営業所
- ⑰ 粟東営業所
- ⑱ 和歌山営業所
- ⑲ 神戸営業所
- ⑳ 岡山営業所
- ㉑ 福山営業所
- ㉒ 広島営業所
- ㉓ 松江営業所
- ㉔ 福岡営業所
- ㉕ 熊本営業所
- ㉖ 宮崎営業所
- ㉗ 鹿児島営業所
- ㉘ 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

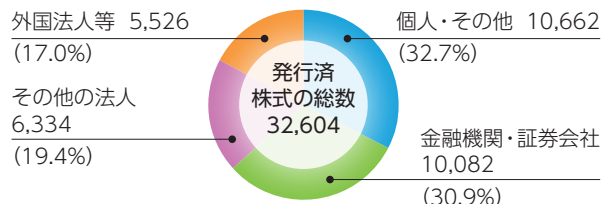
- ① MBL (USA) CORPORATION
- ② MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- ③ P.T. SEIWA INDONESIA
- ④ P.T. Mitsubishi Belting Indonesia
- ⑤ MBL Antriebstechnik Deutschland GmbH
- ⑥ STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- ⑦ 上海共星機帶國際貿易有限公司
- ⑧ 蘇州三之星機帶科技有限公司
- ⑨ MOI TECH HONG KONG LIMITED
- ⑩ MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- ⑪ MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- ⑫ MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.

株式の概況 (2019年3月31日現在)

1. 株式

□ 発行可能株式総数	130,000,000株
□ 発行済株式の総数	32,604,198株
□ 株主数	4,303名

■ 所有者別状況(千株)



(注) 個人・その他には自己株式2,349千株が含まれています。

会社の概要 (2019年3月31日現在)

- 商号 Mitsuboshi Belting Ltd.
- 創業 1919年10月10日
- 設立 1932年10月10日
- 資本金 81億5,025万1,031円
- 従業員数 713名
- 営業目

- ベルト 自動車用ベルト、一般産業用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
- 建設資材 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品
- その他 エンジニアリングストラクチャルフォーム、その他

- 事業場 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2500代表
- 札幌営業所 札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9135代表
- 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4451代表
- 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地 ☎(0568)72-4121代表
- 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3181代表
- 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2 ☎(0740)27-0133代表
- 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1 ☎(0773)43-3051代表

2. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,432	11.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,225	4.05
トヨタ自動車株式会社	1,177	3.89
株式会社三菱UFJ銀行	1,170	3.87
星友持株会	933	3.08
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	776	2.56
三井物産株式会社	750	2.48
三菱UFJ信託銀行株式会社	686	2.27
大同生命保険株式会社	677	2.24
GOVERNMENT OF NORWAY	656	2.17

(注) 1. 当社は自己株式2,349千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長兼社長執行役員	垣内 一	常務執行役員	熊野 格夫
取締役兼専務執行役員	山口 良雄	常務執行役員	羽村 健孝
取締役兼専務執行役員	中嶋 正仁	常務執行役員	佐々木 孝吉
取締役兼上席常務執行役員	片山 孝	常務執行役員	増田 健吉
取締役兼常務執行役員	池田 浩	常務執行役員	又場 敬司
取締役 宇佐美 貴史		常務執行役員	倉本 信二
取締役 宮尾 龍蔵		常務執行役員	下村 徹
取締役 宇佐美 貴史		執行役員	伊藤 辰雄
取締役 宮尾 龍蔵		執行役員	熊崎 敏美
監査役 (常勤)	黒野 正治	執行役員	石田 和利
監査役 奥島 吉雄		執行役員	竹田 和浩
監査役 橋本 正幸		執行役員	高田 俊通
監査役 奥田 真弥		執行役員	森田 直嗣
		執行役員	永田 昭裕
		執行役員	西河 伸恭
		執行役員	出口 勲

(注) 1. 取締役宇佐美貴史及び宮尾龍蔵の両氏は、社外取締役です。
2. 監査役橋本正幸及び奥田真弥の両氏は、社外監査役です。

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 100株
- 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話(通話料無料)0120-094-777
- 公告方法 電子公告により行います。
公告掲載ホームページは、https://www.mitsuboshi.co.jp/japan/denshi_koukoku/index.htmlに掲載しております。
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元株式数の変更及び株式併合について

2018年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、当社普通株式について株式併合(2株を1株に併合)を実施いたしました。



当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。

<https://www.mitsuboshi.co.jp/>